

株式会社 三松（製造業）：製造業におけるヒューマンリソースDX

パターン②データ分析を通じたデータ・デジタル技術の活用可能性の設計/初期的な検証

参加者

企業	社名	株式会社 三松
	業種	製造業
	事業概要	シートメタル板金加工、ロボット Sier
	所在地 (都道府県)	福岡県 筑紫野市
受講生	チーム名	DXのみちしるべ
	チーム人数	6人
	スキル・PR	Pythonの分析経験有。老若 男女からなるバラエティに富んだ メンバー構成です
	進める中で 工夫したこと	テキストデータでの機械学習の 適用

実施概要

課題内容

離職率の低減

- データ分析の活用により離職率の低減を図りたい
- ヒューマンリソースDXとして活用したい



実施した検討内容

- 面談情報と離職、在職の関係についてのテキスト分析
- アンケート調査による不満度、満足度への影響調査
- 離職率低減のための考察



検討の成果

- 面談メモのテキスト分析を行い、離職する人、雇用継続の人のそれぞれに関係の深い用語の抽出
- エンゲージメントを高めるための施策の提案

株式会社三松（製造業）：製造業におけるヒューマンリソースDX

パターン②データ分析を通じたデータ・デジタル技術の活用可能性の設計/初期的な検証

実施内容の詳細

成果

面談メモのテキスト分析、アンケート調査からの分析

- 面談メモによる離職傾向の分析
 - ・雇用継続者の状況分析
 - ・退職者の状況分析
- アンケート調査からの不満足度、満足度への影響度調査

離職に繋がると考えられる因子、離職低減に繋がると期待できる提案

- 離職する人、雇用継続する人にはどのような用語が関連深いかの分析を行った。
- 雇用継続者、退職者の傾向を考慮し、そこから施策案の提案を行った。
 - ・エンゲージメントを高める施策
 - ・人間関係を円滑にするための施策
 - ・コミュニケーション機会を増やす施策
 - ・キャリアパス形成の支援
 - ・職場環境改善活動
 - ・社員のスキルアップ支援
- 会社に対する不満足度、満足度に影響の大きさが異なる因子の抽出
- 退職する人の退職理由は属性により異なると思われるため、「衛生要因」「動機付け要因」のそれぞれでの対策が必要。